

# 令和3年度 1年 美術科 年間指導計画・評価計画

## 1. 目指す生徒像

学年末の到達目標「身につけたい力」

「造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術文化と豊かに関わる力を育成する。」

『知識・技能』	… 対象や事象を捉える造形的な視点を理解する力。 表現方法を創意工夫し創造的に表す力。
『思考・判断・表現』	… 造形的な良さ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに構想を練ったり、美術や文化に対する見方を深めたりする力。
『主体的に学習に取り組む態度』	… 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組む力。

## 2. 評価方法

観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアスケッチ</li> <li>作品</li> <li>鑑賞ワークシート</li> <li>キャプション</li> <li>適切な材料・道具・素材等の活用</li> <li>定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアスケッチ</li> <li>作品</li> <li>鑑賞ワークシート</li> <li>話し合い活動や発表の内容</li> <li>学習の状況</li> <li>キャプション</li> <li>定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い活動や発表の状況</li> <li>進度計画予定表</li> <li>学習の状況・準備や片付け</li> <li>提出の状況</li> <li>小テスト</li> </ul>

## 3. 年間指導計画・評価規準

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
4	オリエンテーション	2	美術や授業の理解			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の取り組み方を理解し、美術カードに記入することができる。</li> </ul>
	うつくしい！				○		<ul style="list-style-type: none"> <li>身近なものを見つめ美しさを感じ取り、他者に伝えることができる。</li> </ul>
5	見つめ、感じ取り、描く	1	身近なものを見つめ、感じ取った特徴をどのようにあらわしたいか考えて、材料や用具を工夫して描く。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のあらわしたいものに合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫してあらわしている。</li> </ul>
					○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近なものを見つめ、感じ取った特徴や、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</li> </ul>
			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものを描く表現の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>			
	人のしぐさを捉える表現の広がり	3	身近な人のしぐさからその人の雰囲気や感情を感じ取り、クロッキーなどであらわす。作者の表現の工夫を感じ取る。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色、材料などの性質や効果や、造形的な特徴などをもとに、身近な人のしぐさを全体のイメージで捉えることを理解している</li> </ul>
				○		<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な人のしぐさを見つめ、感じ取った雰囲気や感情などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫している。</li> </ul>	
					○	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく人のしぐさをあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
描いてみよう	4	さまざまな描画材に触れ特徴や味わいを知り、自分の表現を生かし描けるようにする。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>形の特徴を捉えながら、描画材料の特性を活かして描画できる。</li> </ul>	
				○		<ul style="list-style-type: none"> <li>形、色彩に気づき、画面構成を工夫することができる。</li> </ul>	
					○	<ul style="list-style-type: none"> <li>スケッチやデッサンの基礎を学び、よく見て描こうとしている。</li> </ul>	

6	絵から物語を紡ぐ	2	作品を鑑賞し、描かれている人物や状況から、自分なりの物語を想像する。	○		・身近な風景の形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、心ひかれる風景を理解し、美術や美術館に興味関心を持つことができる。
						○
7	風神雷神	1	風神雷神をあらわした作品を比較して鑑賞し、それぞれのよさや違いについて話し合う。		○	・風神雷神をテーマにした諸作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、それぞれの共通点や違い、屏風の特性などを考日本美術についての見方や感じ方を広げている。色や形などの特徴や美しさに関心を持つことができる。
						○
9 10	生活をいろいろ文様	10	自然物や日用品から発想を広げ、形や色を工夫して文様をつくる。	○		・文様の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。
					○	・自然物や日用品の形や色の特徴などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練っている。
						○
11 12	文字で楽しく伝える	8	伝える相手と内容を考えて発想を広げ、形や色を工夫して文字をデザインする。	○		・文字の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。
					○	・伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。
						○
	気持ちを伝えるデザイン	8	気持ちを印象的に伝えるデザインに関心を持ち、伝える相手や伝えたい気持ちをもとに主題を生み出す。	○		・形や色、材料の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、気持ちを伝えるデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。
					○	・伝える相手や、伝えたい気持ちをもとに主題を生み出し、伝えたい内容を形にあらわす工夫と美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。
						○
	世界の仮面と出会う	6	世界各国の仮面を鑑賞し、それぞれのよさや美しさ、違いや共通点などを感じ取る。	○		・形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、世界各国の仮面を全体のイメージで捉えることについて理解している。学校や地域の見所やよさを探することができる。
					○	・世界各国でつくられた仮面の造形的なよさや美しさを感じ取り、形や色、材料などの共通点や違いなどについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。考えた学校や地域のよさを、伝わりやすく象徴的な形や色で構想することができる。
						○